



# 地下水は地球を温暖化から救う?



# 2011 11.18 FRI 13:30~16:30

無料

場所 埼玉大学総合研究棟1階 シアター教室

お問い合わせ先

埼玉大学総合研究機構 環境科学研究センター  
〒338-8570  
埼玉県さいたま市桜区下大久保255  
TEL. 048-858-3117(内線3553)  
E-mail : iest@gr.saitama-u.ac.jp

<http://iest.saitama-u.ac.jp/>

### 講演 1 地中熱利用を考慮した地下水管理指針の提案

地中熱利用ヒートポンプシステムの普及に伴って、地下熱環境が変化する可能性がある。温度変化が地下水に与える影響を調べ、それを最小限に抑えるための地下水利用指針の開発を行う。



埼玉大学環境科学研究センター  
分子環境科学部門長・教授  
**小松 登志子 氏**

### 講演 2 地中熱利用の計画、設計の考え方、およびコミッションング例

地中熱利用システムの分類と計画・設計方法を持続可能利用の観点から説明するとともに、種々の導入事例から施工方法や得られた環境性や経済性などを検証する。



北海道大学大学院  
工学研究院教授  
**長野 克則 氏**

### 講演 3 地下温暖化: 人間圏の拡大とキャパシティー・ケーパビリティー

地中熱を含む地下環境の利用は、代替・緩衝環境への人間圏の拡大を意味する。地下温暖化が進む現在、自然の許容と社会の可能性を踏まえた地中熱利用が図られるべきである。



人間文化研究機構  
総合地球環境学研究所  
研究部教授  
**谷口 真人 氏**

### 講演 4 土壌微生物解析技術の進歩がもたらす地球温暖化研究の新展開

土壌中で温室効果ガス発生に関する微生物群集やその機能を土壌から直接抽出したDNA(メタゲノム)やRNAを用いて解析する取り組みを紹介する。



(独)農業環境技術研究所  
生物生態機能研究領域長  
**藤井 毅 氏**